

## 福祉体験授業実施

11月20日(月)に仙台大学附属明成高等学校で、福祉体験授業を受けてきました。明成高校の先生からは福祉や介護、介護福祉士についての講義を受け、福祉とはどのようなものか、介護福祉士とはどんな仕事をするのかなどを教えてくださいました。その後2グループに分かれ、視覚障害体験とボディメカニクス体験を行いました。視覚障害体験では、二人がペアになり、一人は目隠しをして白杖を持って校舎内を歩き、もう一人はその目隠しした人を安全に歩行させる体験を行いました。特に階段を上り下りする際は、不安を感じながらも、一步一步ゆっくりと歩いていました。ボディメカニクスの体験では、身体の不自由な人を介護する際に、どのようにしたら身体への負担を減らせるかを体験しました。講師の先生や補助の高校生の説明を聞き、ペアで相手を移動させて、身体への負担の少なさを実感しました。今回の福祉体験授業を通して、生徒は福祉の重要性や介護職の大変さを身を持って体験することができました。これからの時代にますます大切になってくる福祉について学べたことは、将来のことを意識する上で大変良い機会になったことと思います。



福祉に関する講義



介護の説明



入浴設備の説明



介護体験



白杖体験



白杖体験

## お知らせ

○1年生は進路学習で、「進路コンパス」という補助教材を使用しています。その教材に付属している進路に関するアンケートを、12月8日(金)の学活の時間に行います。そのアンケートには「予習票」があり、本日12月1日(金)に生徒に配付しました。その「予習票」に保護者の方と一緒に記入する項目がありますので、ご家庭でお子さんと一緒に記入していただき、12月6日(水)まで担任にご提出ください。ご協力よろしくお願いいたします。